

総合原価計算 第 22 問 問題

当社では、製品を連続生産しており、単純総合原価計算を行っている。次の資料にもとづいて、平均法を用いて月末仕掛品原価と完成品総合原価を計算し、完成品単位原価を求めなさい。なお、完成品単位原価の計算において端数が生じた場合は、小数点以下第 2 位で四捨五入しなさい。

(資料) ① 当月生産データ

月初仕掛品	840 kg (70%)
当月投入	9,240 kg
月末仕掛品	480 kg (50%)
完成品	9,600 kg

(注 1) () 内は加工進捗度を示す。

(注 2) 原料 A は工程の始点で投入される。

(注 3) 原料 B は工程を通じて平均的に投入される。

② 月初仕掛品原価、当月製造費用

	原料 A	原料 B	加工費
月初仕掛品	225,120 円	201,096 円	341,040 円
当月投入	2,032,800 円	3,164,184 円	5,366,160 円

月末仕掛品原価	円
完成品総合原価	円
完成品単位原価	円/kg

総合原価計算 第22問 模範解答

月末仕掛品原価	328,800	円
完成品総合原価	11,001,600	円
完成品単位原価	1,146	円/kg

【解説】

生産データ				
840	588	9,600	9,600	加工換算量；
9,240	9,252	480	240	月初仕掛品 840kg×70%=588kg
				月末仕掛品 480kg×50%=240kg

総合原価計算表						
(平均法)	数量	原料A	加工換算量	原料B	加工費	合計
月初仕掛品	840	225,120	588	201,096	341,040	767,256
当月投入	9,240	2,032,800	9,252	3,164,184	5,366,160	10,563,144
合計	10,080	2,257,920	9,840	3,365,280	5,707,200	11,330,400
月末仕掛品	480	107,520	240	82,080	139,200	328,800
完成品	9,600	2,150,400	9,600	3,283,200	5,568,000	11,001,600

完成品単位原価；11,001,600円÷9,600kg=1,146円/kg